



2021年11月10日

各位

会社名 中央化学株式会社

代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 近藤 康正

(コード番号 7895)

問合せ先

役職氏名

取締役常務執行役員 管理本部長 森本 和宣

電話 048-542-2511

第2四半期累計期間業績予想修正のお知らせ

2022年3月期第2四半期累計期間業績につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正等について

2022年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	23,700	400	300	200	円 銭 9.93
今回実績 (B)	23,474	886	837	681	33.83
増減額 (B-A)	△226	486	537	481	
増減率	△1.0	121.5	179.0	240.5	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	23,853	1,158	1,105	964	47.87

2022年3月期第2四半期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	20,400	200	100	円 銭 4.96
今回実績 (B)	19,613	560	473	23.50
増減額 (B-A)	△787	360	373	
増減率	△3.9	180.0	373.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	20,658	603	538	26.75

2. 修正等の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、国内では、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が継続される中、大都市圏を中心に中食・内食向け需要が堅調であった一方、イベント、外食、観光、インバウンド等向け需要は引き続き低調に推移し、売上高は当初予想を下回りました。原材料価格、物流費等が高騰する一方、生産性の改善、業務効率化の推進等により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予想を上回る結果となりました。

中国では、一部素材にて売上高が当初予想を上回り、また原材料価格の高騰等の影響があったものの、生産効率化、省人化を推進することにより、各利益項目とも当初予想を上回る結果となりました。

また、通期業績予想につきましては、今後の新型コロナウイルスの影響や原材料価格動向の先行きが不透明であることから、現時点で据え置いております。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって上記の予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上